報道関係各位

令和 8 年 11 月 27 日
山形県米沢市

【 米沢市 ふるさと納税 】
市民や観光客に親しまれてきた菱門橋を復旧するため、300 万円の資金調達を開始

地域課題解決の資金をふるさと納税で募る「ガバメントクラウドファンディング®」を活用



損壊した菱門橋

米沢市は 11 月 27 日、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：大井 潤、以下「トラストバンク」）が提供するクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み「ガバメントクラウドファンディング®」（以下 GCF®）で、市民や観光客に親しまれてきた菱門橋（ひしもんばし）を復旧し、松が岬公園の美しい景観と観光資源としての魅力を取り戻すことを目的としたプロジェクトを開始します。募集期間は 2026 年 11 月 27 日～2027 年 2 月 24 日、目標寄付金額は 300 万円です。

米沢の歴史と文化を象徴する松が岬公園（上杉神社）のお濠には、朱色の「菱門橋」が架かっていましたが、2024 年 12 月 21 日午後 9 時 50 分頃、石積の崩壊に伴い橋が損壊し、通行できなくなりました。

菱門橋は、米沢市のシンボルであり、観光や初詣、散策などで多くの人が訪れる松が岬公園の回遊ルートの一部として、市民や観光客に親しまれてきました。橋の朱色は、春の桜や冬の雪景色にも映え、松が岬公園の魅力を彩る存在となっています。市では、橋の復旧を通じて、美しい景観と回遊性を取り戻し、再び多くの人に訪れてもらえる場所にしたいと考えています。

本プロジェクトでは、菱門橋の復旧に向けて GCF®を通じて皆様にご支援を呼びかけ、米沢を訪れる楽しみと、地域で親しまれてきた景観を取り戻すことを目指します。

プロジェクト概要

◆プロジェクト名：米沢城本丸跡の朱色の橋「菱門橋」を取り戻そう！
◆サイト運営会社：株式会社トラストバンク
◆目標金額：300 万円
◆募集期間：2026 年 11 月 27 日～2027 年 2 月 24 日（90 日間）
◆寄付金の使い道：測量や調査・設計費用、埋蔵文化財調査費用、橋の復旧工事費用に活用
◆プロジェクト URL：https://www.furusato-tax.jp/gcf/6320



損壊前の菱門橋

ガバメントクラウドファンディング®(GCF®)とは

2013 年 9 月にトラストバンクが提供を開始した、クラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組みです。自治体がプロジェクトオーナーとなり、地域課題とその解決策、必要な寄付金額や使い道を明示して発信し、共感を得ることで寄付を集めます。寄付者は自らの意思で寄付金の使い道を選択でき、地域課題を知るきっかけとなるとともに、地域への継続的な関心や関係人口の創出につながります。「2019 年度グッドデザイン賞」受賞。
「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング®」サイト：
https://www.furusato-tax.jp/gcf/

※ガバメントクラウドファンディング®および GCF®は、株式会社トラストバンクの登録商標です。

株式会社トラストバンク（ https://www.trustbank.co.jp/ ）

ビジョンは「自立した持続可能な地域をつくる」。2012 年 4 月に創業し、同年 9 月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトのお申し込み可能自治体は全国約 95%となる 1700 自治体超（24 年 10 月）、お礼の品数は 76 万点超（24 年 10 月）の国内最大級のふるさと納税サイトに成長。18 年 11 月東証プライム市場の株式会社チェンジ（現株式会社チェンジホールディングス）とグループ化し、パブリテック事業に参入。19 年 9 月自治体向けビジネスチャット「LoGo チャット」、20 年 3 月ノーコード電子申請ツール「LoGo フォーム」をリリース。23 年 10 月には地域のめいぶつを販売する EC サイト「めいぶつチョイス」を開始。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、休眠預金等を資金源とした地域のソーシャルビジネス事業者支援事業も展開。※お申し込み可能自治体数 No.1、お礼の品掲載数 No.1（2024 年 10 月時点、JMRO 調べ）

山形県米沢市について

米沢市は、東京から新幹線で約２時間、山形県の最南部に位置するまちです。夏暑く冬寒い、季節の移り変わりがはっきりした気候で、四季折々の情緒を肌で感じることができ、日本を代表する和牛ブランド「米沢牛」、お米や果物などバラエティに富んだ豊かな食材を育んでいます。また江戸時代に上杉家の城下町として栄えたことから、歴史的な名所・旧跡がまちの至るところに数多く残り、「なせば成る」で有名な第９代米沢藩主上杉鷹山が産業として確立した米沢織をはじめ、近年では有機 EL など新たな技術の発祥の地となっている「ものづくりのまち」でもあります。

ホームページ　https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/index.html

【米沢市のふるさと納税について】

米沢市では、ふるさと納税を通じて魅力を全国に発信するとともに、いただいた寄附金は子育て・教育を県内最高水準に引き上げ、市民の所得が増える環境をつくり、雪に強く、移動しやすく、誰もが暮らしやすい「好循環の米沢」の実現のため、以下の取組に活用します。

1．地域産業の応援
2．子育て・教育支援
3．健康長寿と医療福祉の充実
4．交流促進とにぎわいの創出
5．安心安全な住環境の整備
6．まちの魅力向上・創出と発信
7．大学と学生を応援する学園都市事業
8．環境保全と歴史文化の継承

【米沢市長のコメント】

菱門橋の損壊は、大変残念な出来事であり、一日も早い復旧は、喫緊の課題であると認識しております。
また、菱門橋は江戸時代から続く歴史のある橋で、市民だけでなく多くの観光客が訪れる松が岬公園のシンボルとして親しまれており、貴重な観光資源にもなっています。
皆さまからのご支援は、菱門橋の復旧、ひいては米沢のさらなる発展に繋がる大きな力となります。皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ

米沢市産業部商工課ふるさと納税推進室
電話：0238-22-5111
MAIL：furusato@city.yonezawa.lg.jp